

株式会社ハヤマ 代表取締役社長 ^{は やま やすひろ} 早山 康弘氏

お客様と社会のニーズを捉え エネルギー商社として地域に貢献



PROFILE

1969年生まれ、新潟市出身。法政大学卒業。1995年 ハヤマ入社。2010年代表取締役社長に就任する。また、経営の傍ら事業構想大学院大学に入学し、洗車ビジネスの事業構想計画書で2020年に事業構想修士（MPD）を取得する。

●その他、主な所属団体
新潟商工会議所議員
新潟経済同友会エネルギー委員会委員長
JCI ASPAC セネター理事長
新潟青年会議所2007年理事長
新潟県石油商業組合理事

創業127年のハヤマは石油産業の創成期から製油業を営み、県内の業界において確固たる地位を築いてきた老舗企業。近年、時代とともに石油業界を取り巻く環境が変わる中、エネルギー商社として新たな事業に挑戦している同社の早山社長に、お話を伺いました。



直営のガソリンスタンド/出光アボロステーション

株式会社ハヤマ

〒951-8113

新潟市中央区寄居町706番地

TEL:025-223-6561

<https://www.kk-hayama.net/>



会社が存続するためには脱炭素化に貢献する新たな成長ドライバーが必要。多様なエネルギーで地域を支え続けていきたいと思ひます

時代の変化に伴い

脱炭素化に向けた新規事業に挑戦

ハヤマは1899年に初代・早山与三郎氏が製油業として創業し、1942年には昭和石油の設立に参画。その後は急速なモータリゼーションの発展に伴い、石油販売業として成長を続けてきた。現在はガソリンスタンドの運営、産業用エネルギーの販売とともに、新規事業にも積極的に取り組んでいる。「会社自体を石油販売業からエネルギー販売業へと捉えなおし、世の中の流れである脱炭素化に向けた新しい取組が必要と考えました。その一つが太陽光発電。当社が無料でお客様の施設に太陽光発電設備を設置し、20年程の契約期間中に電力をご購入していただくというものです」と早山社長。また、2022年には洗車専門店「スーパーウォッシュ東新潟」を、2023年には障がい者支援施設「就労移行ITスクール新潟」を開設した。「洗車専門店は、仮に電気自動車が100%になったとしても洗車のニーズは減らないと考え、私が構想した事業です。就労移行ITスクールは、新規事業のアイデアを持つ人材を募集して実現化したもの。当社の事業とは畑違いですが、障がいを持つ方々の働くエネルギーになってもらえればという思いで始めました」。

“お客様の代理店”として 課題を解決するための提案を

127年目を迎えた同社が大切にしてきたのが、「誠実」という理念だ。「“誠実にビジネスをしないと会社は続かない”と父はよく話していましたが、誠実とともに私が常々言っているのが“メー



初期費用がゼロで済む太陽光発電設備は、各種企業をはじめ新潟県庁にも導入されている。契約終了後、発電設備は無償で譲渡される。

カーの代理店ではなく、お客様の代理店であれ”ということ。メーカーの商品をお客様に販売することに軸足を置くのではなく、お客様が欲しいものは何か、どうすれば課題を解決できるかを考え提案する。“お客様ありき”を大切にすることが、事業を長く続けていける唯一の方法だと思っています」。

石油は今後も重要なエネルギー源。 安定供給も大事な使命

新潟商工会議所では議員を務めている早山社長。「国や行政に対する提言を一社一社で行うのは難しいですが、商工会議所は非常に精度の高い提言を毎回してくださるので、我々にとって頼もしい存在です。また、各種セミナーも社員が時々活用させていただいています」。

今後については、「脱炭素化への対応が急務なので、私の代でしっかりと取組を進めることが一番。一方、石油はまだ重要なエネルギー源であることは変わらないので、今後も安定した供給を図れるようにしていきたいと思ひます」と早山社長。顧客や社会が求めるニーズを読み取り、多角的なエネルギー事業を通して地域を支えていく。



最速60秒洗車とカーコーティング、車内清掃まで行える「スーパーウォッシュ東新潟」。売上好調で新潟発田市に2号店がオープン予定。



障がいのある方に、働くために必要な知識とITスキルを身に付けてもらう就労移行支援事業所「就労移行ITスクール新潟」。